12514

ハイクオリティブラインド

セレーノ15·25

電動タイプ

スタンダード仕様

取扱説明書

保証書

このたびは、当社商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。

お読みになった後は、大切に保管してください。

販売店様へのお願い

本取扱説明書は取付け後、必ずお客様へお渡しください。

株式会社ニチベイ

本社 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4
お客様サービス窓口：TEL 03-3272-2595（平日9時～17時30分）
ホームページアドレス http://www.nichi-bei.co.jp

再生紙使用　H-12

安全にご使用していただくために

必ずお守りください

ここでは、お買上げいただいた製品を正しく取付け、安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。
取付けの前によくお読みになり、適切な取扱をしていただきますようお願いいたします。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「重傷を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この表示の欄は、してはいけない「禁止」内容です。
	この表示の欄は、必ずしていただく「強制」内容です。

⚠警告

● 付属のブラケット取付けネジは木枠用ですので木質以外の下地（石膏ボード等）にはご使用になれません。
取付け面の材質及びブラケットのネジ穴（φ4.2㎜）に適合するネジ及びプラグ・アンカー等を別にご用意ください。

● ブラケット取付け時は、ブラケット１個に付き必ず２本以上のネジでしっかり固定してください。
また、本体取付け時は、本体がブラケットにしっかり固定されているか必ず確認してください。取付けが不完全ですと製品が落下してケガをしたり物を破損する恐れがあります。

● 製品に物を吊り下げたりぶらさげることは絶対におやめください。
製品が破損・落下して思わぬ事故の原因となります。

⚠注意

● 強風の時や雨の降っている時は必ず窓を閉めるかブラインドを上げてください。
製品の破損や思わぬ事故の原因となります。

● 昇降・作動の範囲内に破損の恐れのある物や操作の障害となる物を置かないでください。
また、操作の際は範囲内に人がいないことを必ず確認してください。

● 水濡れ(結露・雨漏り等)の発生が予想される場所への取付けは絶対におやめください。

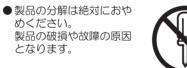
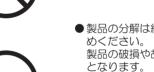
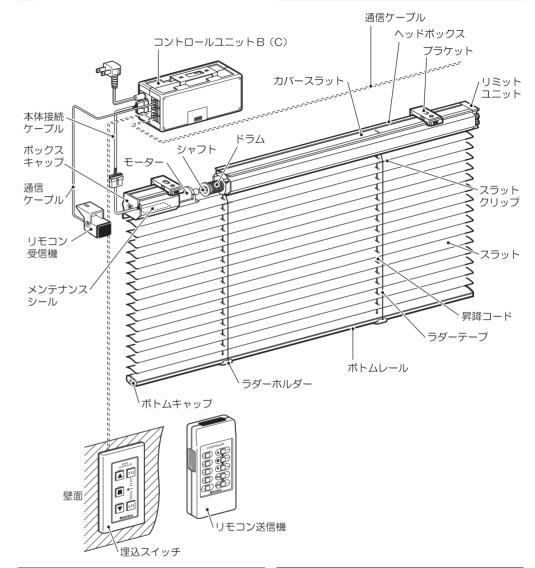
● 高温(５０℃以上)が予想される場所への取付けは絶対におやめください。

● 製品は金属等を中心に構成されておりますが、火のそばでのご使用は絶対におやめください。

● コントロールユニットは直射日光の当たる場所高温(50℃以上)が予測される場所、屋外への取付けは絶対におやめください。

● スラット(羽根)を掃除する場合はスラット端部で手を切る等のケガにご注意ください。

● 連続して５分以上の操作は絶対におやめください。電動部の故障の原因になります。

● 製品の分解は絶対におやめください。
製品の破損や故障の原因となります。

1 取付け完成図と各部の名称

モーターの仕様	
型式	片軸DCモーター
電圧と電流	DC24V･600mA
定格回転数	約45rpm
定格トルク	0.98Nm(10kg･cm)

リモコン送信機の仕様	
到達範囲	約5m
使用電池	単３×２本
電池寿命	約1年(アルカリ電池使用の場合)

2 付属部品

ブラケットセット

●ブラケット

［幅150㎝以下　2ヶ
幅151㎝〜250㎝　3ヶ
幅251㎝以上　4ヶ］

●ブラケット取付けネジ
（ブラケット数×２本）

オプション部品

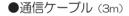
●カーテンレール用取付け
ナットとネジ
（ブラケットと同数）

コントローラーセット

●コントロールユニットB（C）

●コントロールユニット
取付けプレート

●コントロールユニット
取付けネジ（2本）

●本体接続ケーブル（2m）

●通信ケーブル（3m）

●コードクランプ（10ヶ）

リモコンスイッチ式

●リモコン送信機

●リモコン
受信機

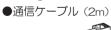
●リモコン
受信機取
付けネジ
（1本）

●通信ケーブル（2m）

●乾電池（単3×2ヶ）

埋込スイッチ式

●シングルコントローラーE

スイッチ　　スイッチプレート
（一連用）

※上図は一連用スイッチ

⚠ 注意　付属の取付けネジはすべて木枠用ですので、木以外の下地（石膏ボード等）には使用できません。

3 ブラケットの取付け方法

取付けの種類

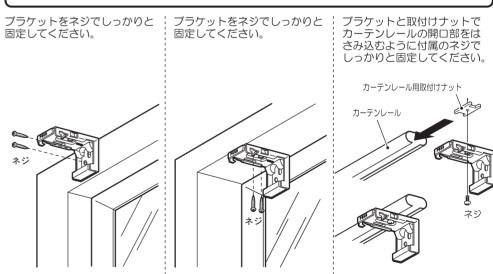
窓枠の外側に取付ける場合 <正面付け>	窓枠の内側に取付ける場合 <天井付け>	カーテンレールに取付ける場合 <正面付け>

ブラケットの取付け

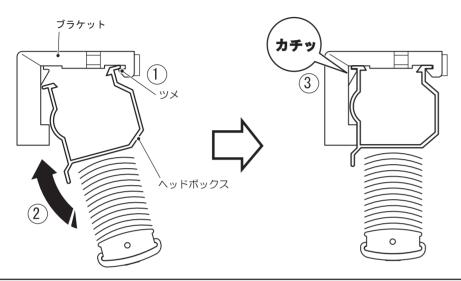
●ブラケットは下図の位置に取付けてください。
３ヶ以上になる場合はほぼ等間隔になるように取付けてください。
●ブラケットは左右並行（水平）になるように取付けてください。

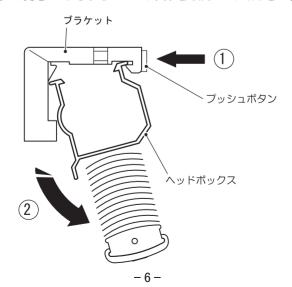
ブラケットをネジでしっかりと固定してください。

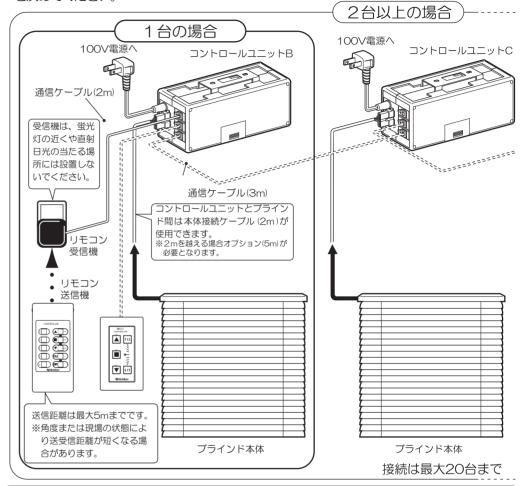
ブラケットをネジでしっかりと固定してください。

ブラケットと取付けナットでカーテンレールの開口部をはさみ込むように付属のネジでしっかりと固定してください。

4 本体の取付け・取外し方法

本体の取付け方

ヘッドボックスをブラケット手前のツメに引っかけてから、ヘッドボックス奥を「カチッ」と音がするまで押し上げてください。

本体の取外し方

本体を手で支えながら、ブラケット手前のプッシュボタンを押してください。
ヘッドボックスを少し持ち上げるようにして本体を取外してください。

5 コントロールユニットの接続と取付け方法

電源の位置と各ケーブルの長さを考慮して、コントロールユニット及び受信機の取付け位置を決めてください。

コントロールユニット接続の前に

接続の前に(電源を入れる前に)必ずコントロールユニットのカバーを外しブラインド・ロールスクリーン切り替えスイッチの確認をしてください。

・ブラインド用
・ロールスクリーン天窓用

・ロールスクリーン用（ロールスクリーン天窓除く）

注意 スイッチ切り替えの際は必ず電源を切ってください。
※電源を切らないと操作は無効です。

コントロールユニットの種類と接続位置

●コントロールユニット間の接続は「一斉用」に通信ケーブルを接続してください。

●受信機はコントロールユニットBの「受信機接続用」に通信ケーブルを接続してください。

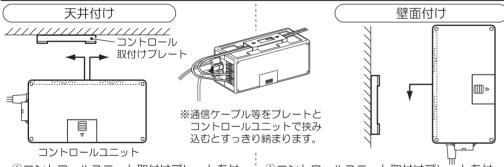
●埋め込みスイッチは、一斉操作の場合、コントロールユニットの「一斉用」に、個別操作の場合、コントロールユニット「個別用」に接続してください。

コントロールユニットB	コントロールユニットC	コントロールユニットB·C共通

コントロールユニットの取付け

天井付け　　壁面付け

※通信ケーブル等をプレートとコントロールユニットで挟み込むとすっきり納まります。

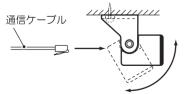
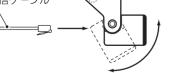
天井付け

①コントロールユニット取付けプレートを付属のネジでしっかり固定してください。

②コントロールユニットをプレートに差し込み、左右どちらかへスライドさせ確実に固定してください。

壁面付け

①コントロールユニット取付けプレートを付属のネジでしっかり固定してください。

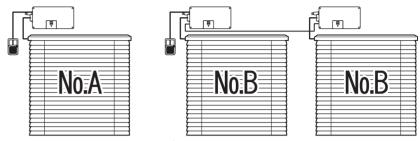
②コントロールユニットをプレートに差し込み、下へスライドさせ確実に固定してください。

リモコン受信機の取付け

①取付け面に直接ネジで止めてください。

②通信ケーブルを差し込んでください。

③受信しやすい位置に受信機の角度を合わせてください。

6 ブラインドNo. の設定（コントロールユニットBのみ）

複数（2～4）区分したブラインドを操作する場合に設定します。
最大4区分（A・B・C・D）

コントロールユニット内のディップスイッチでブラインドNo.を区分設定することにより区分されたブラインドをひとつのリモコン送信機により区分ごとに操作することが可能です。

※出荷時には、ブラインドNo.は（A）に設定してありますので、設定方法に従い設定しなおしてください。（１台の場合には、設定の必要はありません。）

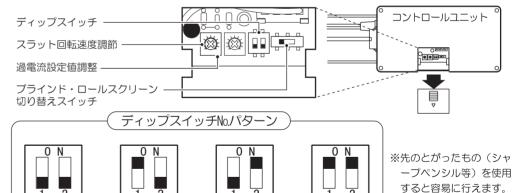
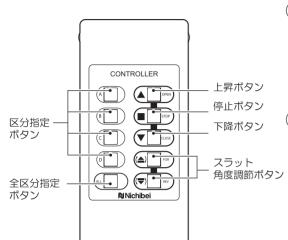
※リモコン送信機の送信距離は５mです。

ブラインドNo.の設定方法（コントロールユニットBのみ）

コントロールユニット内のディップスイッチによりブラインドNo.を設定してください。

※先のとがったもの（シャープペンシル等）を使用すると容易に行えます。

スイッチ切り替えの際は必ず電源を切ってください。
※電源を切らないと操作は無効です。

7 操作方法

リモコン送信機

① ブラインド区分No.を指定

A~D ････ 操作したい区分のブラインドを指定します。

ALL ････ 区分A~Dのいずれの区分も操作できます。

② 昇降・回転操作

▲ OPEN ････ ブラインドを上昇させます。

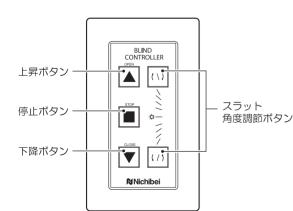
■ STOP ････ ブラインドを停止させます。

▼ CLOSE ････ ブラインドを下降させます。

(⏏) FOR ････ スラット凸面を室内側へ回転させます。

(⩡) REV ････ スラット凸面を室外側へ回転させます。

注意 リモコン送信機は、操作したい区分の受信機に向けて、約５ｍ以内で操作してください。

埋め込みスイッチ（シングルコントローラーE）

昇降・回転操作

▲ OPEN ････ ブラインドを上昇させます。

■ STOP ････ ブラインドを停止させます。

▼ CLOSE ････ ブラインドを下降させます。

(\ ) ････ スラット凸面を室内側へ回転させます。

(/) ････ スラット凸面を室外側へ回転させます。

8 リミットの調整方法

注意 リミット位置は出荷時に予め調整していますが、取付け場所によっては施工後に微調整が必要となります。
尚、調整が必要な場合以外は、設定用ダイヤルを絶対に廻さないでください。リミット位置のズレによる故障が発生する場合があります。

上限位置の設定

コントローラーの▼（CLOSE）ボタンを押しブラインドを少し下げ、■（STOP）ボタンで停止させます。
▲（OPEN）ボタンを押し上限位置で停止することを確認します。

注意

上限位置以上になり、モーターが停止しない場合は、■（STOP）を押し停止させてください。
▼（CLOSE）で10～20cm程度下降させた後停止させ、上限ダイヤルをB方向に回します。▲（OPEN）を押し上限位置を確認し希望位置まで繰り返し調整してください。

停止位置を下へ下げる場合は、ダイヤルをＢ方向へ、上へ上げる場合はダイヤルをＡ方向に回して調整してください。
ダイヤルを回した場合は、必ず一度CLOSE（10～20cm程度）の後、再度OPENさせて上限位置を確認してください。

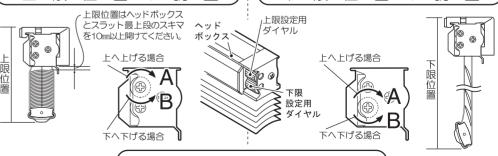
下限位置の設定

コントローラーの▼（CLOSE）ボタンを押しブラインドが下限位置停止することを確認します。
スラットが下限全閉になる位置が下限位置となります。

注意

下限位置以上になり、モーターが停止しない場合は、■（STOP）を押し停止させてください。
▲（OPEN）で10～20cm程度上昇させた後停止させ、下限ダイヤルをA方向に回します。▼（CLOSE）を押し下限位置を確認し、スラットが全閉になるまで繰り返し調整してください。

停止位置を下へ下げる場合は、ダイヤルをＢ方向へ、上へ上げる場合はダイヤルをＡ方向に回して調整してください。
ダイヤルを回した場合は、必ず一度OPEN（10～20cm程度）の後、再度CLOSEさせて下限位置を確認してください。

上限位置の調整　　下限位置の調整

参考： ダイヤル１回転で約55㎜移動します。

9 お手入れ方法（汚れの種類と使用する洗剤）

◎各洗剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

	汚れ方	洗剤・注意点
ホコリ・手あか	・コードに手あか ・ホコリは全面的につき、ヘッドボックスの中にもたまりやすい。	住居・家具用洗剤 スプレー式（弱アルカリ性） ・すすぎはしっかりと行ってください。 ・コード類は、歯ブラシで部分洗いしてください。 ・浴室用（弱酸性）との併用は避けてください。
カビ	・スラット面に点々とした黒ズミ ・コード・ラダーテープに黒ズミ	スラット面は住居・家具用洗剤（弱アルカリ性） コード類はカビ取り洗剤（弱アルカリ性塩素系） カビ防止には除菌スプレー
油・ヤニ	ブラインド全面、特にスラット凸面につきやすい。コード類も汚れやすい。	軽い油、ヤニ汚れに住居・家具用洗剤（弱アルカリ性） ひどい油、ヤニ汚れにクリームクレンザー（弱アルカリ性）

◎住居・家具用洗剤・・・・スプレー式と水で薄めて使うタイプがあります。
◎カビ取り洗剤・・・・・・酸性タイプのカビ取り洗剤は使用しないでください。
　酸性洗剤との併用は有毒ガスが発生し危険です。
◎除菌スプレー・・・・・・スプレータイプが便利です。
◎クリームクレンザー・・・粉末よりも研磨粒子が細かい浴室用のものを特におすすめします。
　強くこすると塗装面を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

★酸化チタンコート遮熱スラット・酸化チタンコートスラットの場合は使用しないでください。

◎日頃のお手入れは羽根はたきやハンドモップ等でホコリを払ってください。油気の多いところではこまめに拭き取りしてください。

以下の洗剤は使用しないでください。
●レンジ・換気扇用洗剤・・アルカリ性洗剤で、油汚れはよく落ちますが、塗装がはがれることがありますので使用しないでください。
●酸性洗剤・・・・・・・・塗装がはがれることがありますので使用しないでください。
●各種漂白剤・・・・・・・塩素系、酸素系とも使用により、脱色及び黄変することがあります。

10 こんなときには・・・

状態	対策
◎ブラインドを下まで降ろした状態でスラット（羽根）の回転が片側だけ悪い。	●一度、上昇操作を行ってください。2cmほどブラインドを上げた後、再度操作を行ってください。
◎ブラインドが下降時に、障害物に当たり停止した。（障害リミット）	●ブラインドを上昇させることにより、解除されます。障害物を取り除き再度操作してください。
◎リモコン送信機を操作してもブラインドが動かない。	●リモコン送信機に乾電池が入っているか確認しください。 ●受信機の角度、もしくは取付け位置を変更し、再度操作してください。 （蛍光灯や太陽光線に直接さらされると作動しない場合があります） ●ブラインド区分指定ボタンを押してから昇降・回転操作を行ってください。
◎本体が作動しない。	●ブラインド・ロールスクリーン切り替えスイッチがあっているか確認してください。 ※切り替え時は電源を切って設定してください。 ●電源（100V）が入っているか確認してください。 ●ケーブル等の配線接続に誤りがないか確認してください。 ●一度電源をOFF（10秒以上）にして再度ONにしてください。
◎本体が少し動作して停止する。	●過電流設定値調整を左側に調整てください。 過電流設定値調整
◎スラット（羽根）の回転速度が遅い。	●コントロールユニット内のスラット回転速度調節を＋ドライバーで調整してください。 スラット回転速度調節 遅くなる　速くなる
◎ラジオ等に雑音が入る。	●ブラインド本体から離したところで使用してください。

11 メンテナンスシールについて

この商品についての詳細はメンテナンスシールに記載してあります。
メンテナンスシールの貼り付け位置は『1 取付け完成図と各部の名称』をご覧ください。

12 保証について

●この商品は保証対象商品です。下記の保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

保　証　書

この度は、弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
当商品は、厳密なる品質管理及び検査を経てお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、当社保証規定に従って修理させていただきます。
修理をご依頼の場合は、メンテナンスシールをご確認の上、お買い上げいただいた販売店又は、最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

保証期間：お買上げ日より３年間

保証規定

1. 取扱説明書・本体注意ラベル・操作カードに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は無償で修理させていただきます。但し、消耗部品（スラット部・コード類）の無償保証期間は1年となります。
キズ・汚れにつきましては、お買い上げ後７日以内にお申し出ください。
2. 保証期間内でも次の場合は無償修理対象外（有料修理）となります。
・取付け上の誤り、使用上の誤りによる故障または破損。
・不当な改造、修理による故障または破損。
・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障または破損。
・特殊環境（極度の高温多湿、薬品のガス、公害、粉塵等）による故障または破損。

●お客様サービス窓口：TEL03－3272－2595
（お問合せ時間：平日9時～17時30分）

株式会社ニチベイ
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4